

Gpress

せたがや

Gpress のGは愛称「げんき」のGです。

第23号

2015年
3月20日発行

「ジープレスせたがや」
業務受託 社会福祉法人 嬉泉
http://www.ryo-iku.jp

ポジティブに見ていくこと

「ここまでしかできてないじゃない」ではなく「ここまでできてるじゃない！すごいね」、「なんで途中であきらめちゃうの？」ではなく「ここまでよくがんばったね」というふうに言ってもらえたら、どんなに心が落ち着いて安心できることでしょう。

私たちはどうしても人の悪いところに目が行ってしまいがちです。確かに他人の欠点や至らないところを指摘することほど簡単なことはありません。自分の子どもであつたら、なおさらかもしれません。悪いところばかりが目について、そこを直さなければと躍起になってしまいます。それが知らず知らず絶え間ない注意や叱責、お説教になり、子どもの心からやる気と自信を失わせてしまうことになるのではないのでしょうか。

できていること、いいところもたくさんあるはずなのですが、できないところに目が行ってしまうためにそれが見えなくなってしまうことがあります。目のつけどころを変えてみると、ああ、これもできてるし、こどもできているじゃない、こんないいところがあるじゃない、そんなに目くじら立てることないよね、と気が楽になり、子どもが愛しく思われてくるのではないのでしょうか。そんなふうに思われていると子どもは勇気を持って生きていくことができると思います。

世田谷区発達障害
相談・療育センター
って どんどこ？

世田谷区在住の発達障害のある方、またはその疑いのある方、その家族、関係者を対象としています。また、世田谷区の発達障害に対する支援を推進するための中核的な拠点施設として関係機関への支援や、広く区民の皆様に、発達障害について理解してもらうための活動をしています。

まずは
お電話
ください

世田谷区在住の発達障害のある方、またはその疑いのある方を対象としています。
03-5727-2236（「げんき」相談専用番号）

発達障害 Q & A

よく寄せられるご質問から

Q6 発達障害のある大学生のわが子は、卒業して社会に出ることに不安があるようです。どんなアドバイスをすればよいでしょうか？（前号の続き）

社会に出るためのアドバイス その②

A6 私の臨床経験から考えると、親が自分の失敗談を話すというのも、子どもにとって、とても興味深いようです。発達障害のある人たちは、人を疑うことを知らない純粋な人が多く、それは長所でもあるのですが、反面、宗教勧誘や詐欺被害にあいやすいということがあります。人の言うことを字義通りに受け取り、疑わない。こうした誘いがあることをあらかじめ知らせ、どうやって断ればいいのかも説明します。

困っていることを周囲にわかってもらえないことに不安があるかもしれません。たとえば、あらかじめ「自分は人の話を聞くことが苦手です。録音して、あとで文章化してもよいですか」などと書いたナビゲーション・ブックのようなものを用意して、説明できるようにしておくのもよいかもしれません。困ったとき、どうすればいいのかわからないとき、だれに相談すればいいのかについても、あらかじめ話し合っておくとよいでしょう。

就労の基礎力（前号参照）をまずはしっかりとつけておけば、あとは工夫して乗り越えることはできるでしょう。どのような職種がいいのかは一概には言えませんが、いい面がたくさんあるのですから、そこを活かしていけばいいのです。

回答者

世田谷区発達障害相談・療育センター
診療所長・医師 山崎 晃資

世田谷区発達障害相談・療育センター「げんき」

開所日時

月～土曜日（祝日及び年末年始を除く）
午前9時～午後6時

利用方法

世田谷区在住の方を対象としています。
相談・療育をご希望される場合は、まず、世田谷区発達障害相談・療育センター「げんき」にお電話ください。

TEL 03-5727-2236（相談専用）

〒157-0074 世田谷区大蔵 2-10-18
大蔵二丁目複合型子ども支援センター 2・3 階
TEL 03-5727-2235（代表）
FAX 03-5727-2238
URL <http://www.ryo-iku.jp>

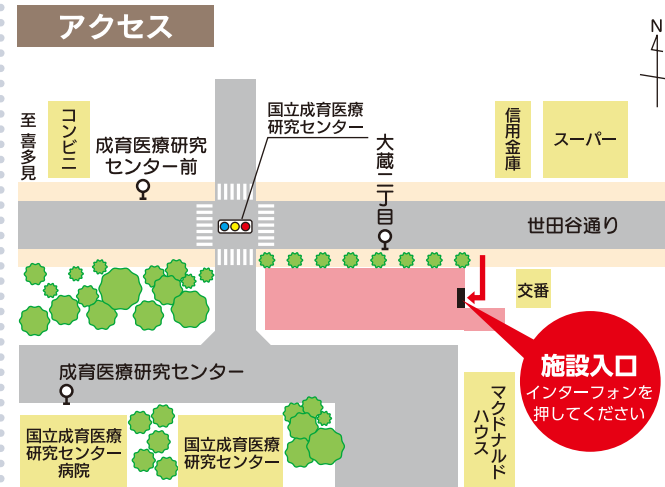
業務受託：社会福祉法人 嬉泉

〒156-0055 世田谷区船橋 1-30-9
TEL 03-3426-2323 FAX 03-3706-7242
URL <http://www.kisenfukushi.com>

編集後記

去る2月28日に成城ホールにて、発達障害のある人の思春期をテーマに渡辺慶一郎先生による講演会を行いました。思春期という難しい時期に近くで関わる大人として、将来に向けて考えておきたいことを丁寧にお話いただきました。来場者の質問に回答する第2部では、渡辺先生にお答えいただけないほど多くの質問があり、皆様の関心の高さを感じました。

アクセス



「成育医療研究センター前」「大蔵二丁目」バス停下車すぐ

東急バス・小田急バス

〔渋24〕 成城学園前駅 ↔ 渋谷駅

東急バス

〔都立01〕 成城学園前駅 ↔ 都立大学駅北口

〔等12〕 成城学園前駅 ↔ 等々力操車所

〔用06〕 成城学園前駅 ↔ 用賀駅

小田急バス

〔渋26〕 調布駅南口 ↔ 渋谷駅

東急コーチ

〔玉31・32〕 二子玉川駅 ↔ 成育医療研究センター

渋谷方面行きのバスにご乗車の場合は「成育医療研究センター前」で下車。東急コーチ、成城学園前駅行き、調布駅南口行き方面のバスにご乗車の場合は「大蔵二丁目」で下車。
※専用駐車場はありません。

なんでもなさそうなことが、なかなかできなくて困っている人がいます

Aさん



自分ではとても努力して気をつけているのですが、ミスを見落としてしまう、ミスをなくすことがなかなかできません。

このような方には、何度も注意、叱責してこらしめるのではなく、得意なことを活かし、苦手なことは他の人に任せるといった役割分担をするのも一つの方法です。

決して「いいかげんな人」「だらしない人」ではないのですが、苦手なことが、多くの人にとっては難しくないことであるだけに、「どうしてできないんだ？直す気がないんだろう」などとひどいことを言われたりします。できないところを責めるのではなく、うまくいく工夫を一緒に考えたり、よいところに目を向けてそれを活かす方法を見つけたりするお手伝いが必要だと思います。

※ここで取り上げたような特徴がある人全てに発達障害の診断がつくわけではありません。

Bさん



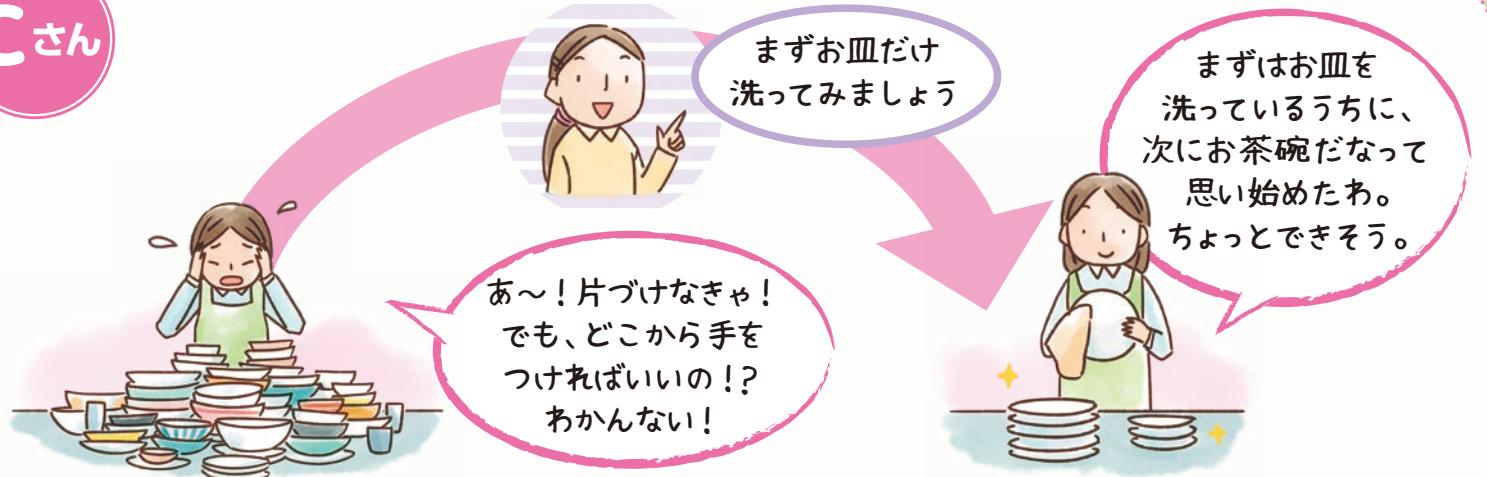
次にやることを思い立つと、その前にしておくべきことをすっかり忘れてしまうことがよくあります。物だけでなく、約束もよく忘れるので、とても困ります。

思い出しやすくする方法を普段から工夫しておくのと役に立つことがあります。



♡発想が豊かで、すぐ実行に移すことができる人なんですけど…。忘れっぽいのがねえ…。リマインダー(本人に確認したり促したりしてくれる)役の人がいるといいですね。

Cさん



ものごとを分類して優先順位を決め、段取りを考えて実行する、ということがとても苦手です。また、「さあ、始めよう!」というところへ気持ちを持っていくのがとても大変だったりします。初めからゴールを目指すのではなく、まず、どこから手を付けるかを決めておくのも一つのやり方です。



♡モチベーション、つまり、やる気スイッチが入ると、がぜん集中して成果を上げる人なんです。要はやる気スイッチの入れ方ですね。